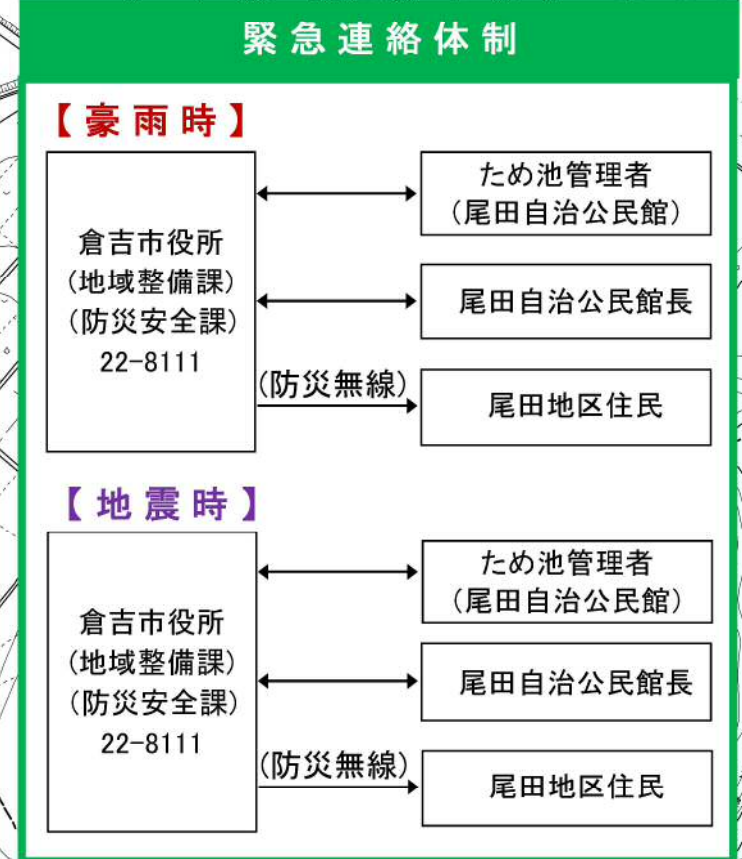



倉吉市東谷ため池 ハザードマップ 被害想定区域と避難場所

このハザードマップは、尾田地区にある東谷ため池が決壊し、全ての貯水量が一度に流出した場合を想定しています。



一次避難場所
尾田自治公民館



二次避難場所
黒住教教会所

尾田自治公民館は急傾斜地崩壊危険区域にあります。


【緊急時の対応】

- ◆市から「避難勧告」が発令されたら、安全を確認しながら避難します。
- ◆ため池が決壊する恐れある場合は、防災無線等により、緊急連絡体制で連絡があります。
- ◆住民のみなさんは、ハザードマップを参考にして避難場所へ避難してください。
- ◆避難の際は、お互い声を掛け合って、みんなで助け合いましょう。
- ◆屋外への避難が危険な場合は、家屋の高い所へ避難してください。

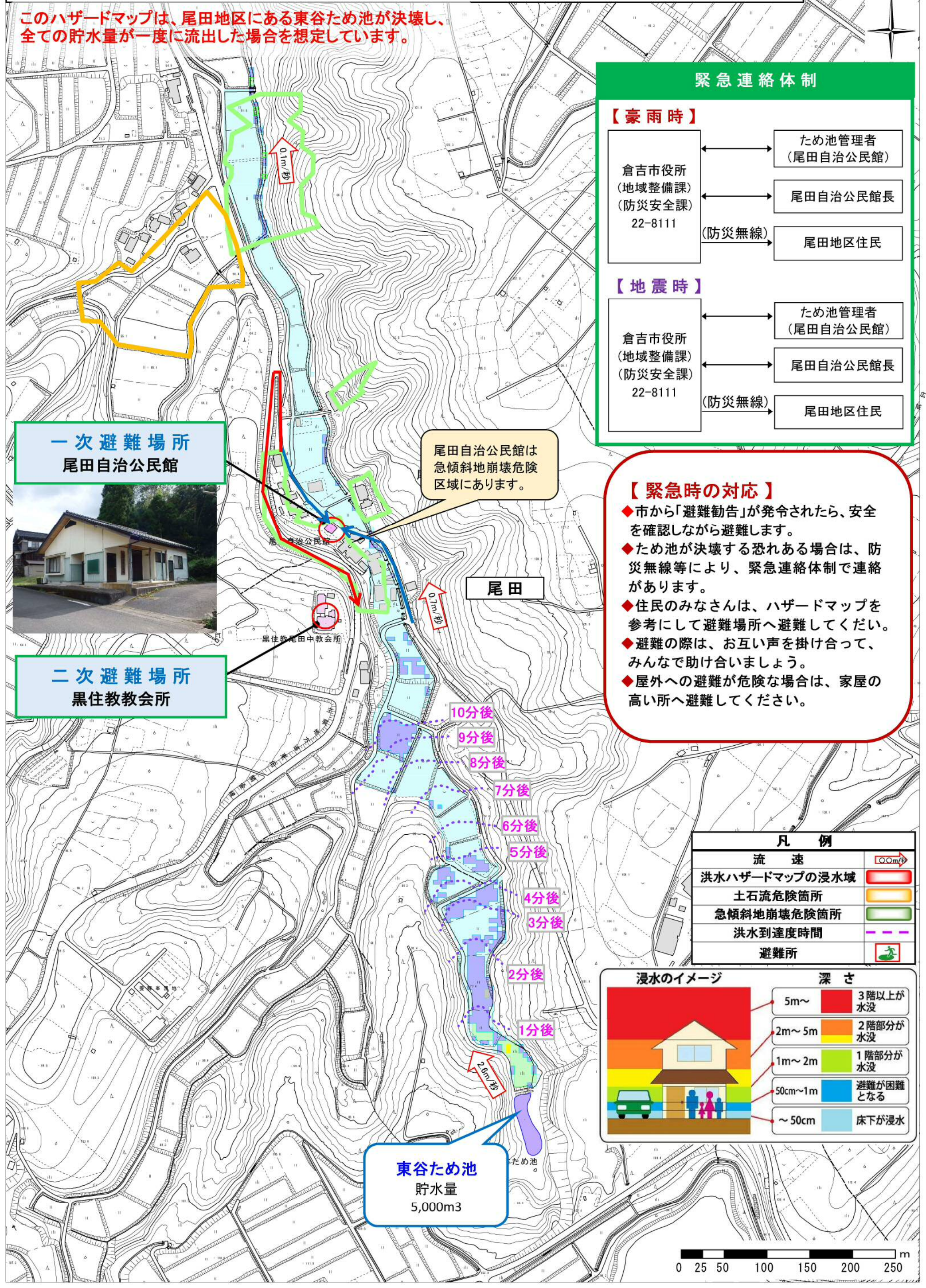
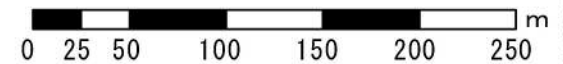
凡 例	
流速	100m/秒
洪水ハザードマップの浸水域	
土石流危険箇所	
急傾斜地崩壊危険箇所	
洪水到達度時間	---
避難所	

浸水のイメージ

深 さ	
5m~	3階以上が水没
2m~5m	2階部分が水没
1m~2m	1階部分が水没
50cm~1m	避難が困難となる
~50cm	床下が浸水



東谷ため池
貯水量
5,000m³



倉吉市東谷ため池ハザードマップ

【集落連絡一覧表】

氏名	連絡先	備考

【わが家メモ】

家族と話したことをメモしておきましょう。
★緊急連絡先・安否確認方法

非常持ち出し品チェックリスト

- 水
- 食料品
- 携帯(充電器)
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯(電池)
- 医療品(常備薬)
- 現金・貴重品
- 衣類(雨合羽・下着等)
- ろうそく
-
-
-
-

市内の防災情報が知りたい時は・・・

【倉吉市防災情報配信サービス】

- 利用登録する場合は、お使いの携帯電話などで次の作業を行ってください。
- 登録・変更用アドレス宛 (kurayoshi@xpressmail.jp) に空メール(件名・本文なしメール)を送信する。
 - 登録・変更用メールが返信されたら、メールに記載された登録・変更用URLへアクセスする。
 - 登録画面が表示されたら、配信希望ジャンル及びお住まいの地区を選択し、「確認」ボタンを押す。
※ジャンルは複数選択可。お住まいの地区がない場合は「その他」をお選びください。
 - 確認画面が表示されたら、内容を確認し「登録」ボタンを押す。
 - 登録完了画面が表示されたら登録完了です。



登録・変更用アドレス
QRコード



県内の防災情報が知りたい時は・・・

県内の防災情報等をメールでお送りします。
気象注意報・警報、地震情報(震度3以上)、災害情報、避難勧告、停電情報、列車運休、航空機欠航、道路通行止め情報など(登録者の希望情報を提供します)
(利用登録・サービス料は無料ですが、メール送受信等の通信費は利用者の負担となります。)

登録は次のアドレスに空メールを送信し、返信メールに記載されたアドレスへインターネット接続します。QRコード対応の携帯電話からは右図を読み取ってください。
e-tottori-safe@xpressmail.jp

あんしん
トビメール



QRコード



雨量の目安

10mm/時間以上

- 雨の音で、話し声がよく聞き取れない。



20mm/時間以上

- ワイパーを速く動かしても見づらくなる。
- 側溝や下水、小さな川があふれる。



30mm/時間以上

- 山崩れ、がけ崩れが起きやすくなる。
- 山沿いでは、避難の準備が必要。



50mm/時間以上

- マンホールから水が噴出する。
- 土石流が起りやすく、多くの災害が発生するおそれがある。



80mm/時間以上

- 雨による大規模な災害の発生するおそれ強い。
- 厳重な警戒が必要。



避難勧告発令基準

種類	とるべき行動
水害	「大雨特別警報」が発令された場合、洪水予報「はん濫警戒情報」が発令された場合 堤防の決壊につながるような漏水等を発見した場合、床下浸水が発生した場合 又は排水先の河川の水位が高くなり、樋門閉鎖等を行った場合
土砂災害	「大雨特別警報(土砂災害)」が発令された場合 土砂災害警戒情報が発表され、かつ、土砂災害危険度情報「新レベル2(旧レベル1)」が表示された場合(「旧レベル1」とは、2時間後の予測雨量で土砂災害発生の基準を上回る場合) 大雨警報(土砂災害)が発生されている状況で、記録的短時間大雨情報が発表された場合 前兆現象として「溪流付近で斜面崩落、斜面のはらみ、擁壁・道路等にクラック発生」が発見された場合
その他の災害	災害が発生し、又は発生するおそれがある場合で人的被害の発生する可能性が明らかに高まった場合

避難情報が発令された場合のとるべき行動

避難情報の種類	とるべき行動
避難準備・高齢者等避難開始	避難に時間のかかる方(お年寄りの方、体の不自由な方、小さな子どもがいらっしゃる方など)と、その避難を支援する方は、避難を開始してください。 それ以外の方は、避難の準備を行うとともに、今後の気象情報に注意し、早めの避難を心がけてください。
避難勧告	安全を確認しながら尾田自治公民館へ避難を開始してください。 立退き避難がかえって危険な場合は、屋内のより安全な場所(建物の2階以上で斜面と反対側の部屋など)に避難してください。
避難指示(緊急)	直ちに避難を完了してください。 立退き避難がかえって危険な場合は、屋内のより安全な場所(建物の2階以上で斜面と反対側の部屋など)に直ちに避難するなど、命を守る行動をとってください。